

ロータリー財団情報

ロータリー財団委員会 委員長

溝畑 正信

(東大阪東RC)

【ジュディ・オングさん

ロータリーのポリオ撲滅大使に]

今年度RI会長ゲイリー C.K. ホアン氏と同じ台湾出身の歌手のジュディ・オングさんが、ポリオ撲滅キャンペーンの参加者リストに加わりました。

人気歌手として活動するかたわら、女優業や版権に力を入れているジュディ・オングさん。ポリオ(急性灰白髄炎、小児マヒ)のない世界をめざすロータリーの取り組みに賛同し、ポリオへの認識向上を図るキャンペーン広告で、ポリオ撲滅まで「あと少し」であることを示すポーズを披露しました。

【2014年10月24日の「世界ポリオデー」]

10月24日は「世界ポリオデー」です。世界中の地区、クラブ、ロータリアンが、ポリオとの闘いのために協力できるような活動をぜひご計画ください。

例えば、例会でポリオ撲滅活動をテーマとしたプログラムを組んだり、世界ポリオデーに向けた募金イベントを地元で開催すれば、一般の人びとにも広く活動を知らせることができます。

世界ポリオデーには、ご家族・ご友人と一緒に、「End Polio Now」の襟ピンを身につけましょう。

【ポリオ症例数]

2014年7月22日現在のポリオ症例数です。

	2014年1月1日~7月22日	2013年
アフガニスタン	8	14
パキスタン	102	93
ナイジェリア	5	53
ポリオ常在国以外	16	256
世界合計	131	416

【2015年7月1日から有効となる

ロータリー財団の新しい資金モデル]

：知っておくべき10のポイント

イアン・ライズリー、ロータリー財団管理委員、財団財務委員長

Rotary News 19-Jun-2014

1. ロータリアンとクラブにとっての重要性
最近の不況と不安定な投資市場を経験した財団は、投資収益の不調がロータリーのプログラムや奉仕に影響を与えないよう、十分な準備金を蓄える必要性を強く認識しました。新しい資金モデルは、現在だけでなく、これからもずっとロータリアンの活動を支えていくための財源を確保することが目的です。財団の方針は、3年分の運営費に等しい運営準備金を維持することです。
2. ポリオプラス基金への寄付に一切影響はありません。
3. 恒久基金への寄付に一切影響はありません。
4. 地区財団活動資金(DDF)に一切影響はありません。
5. 必要な場合には、年次基金への寄付の5%が、国際財団活動資金(WF)から運営費(または運営準備金)に充てられます。
今後も引き続き、年次基金への寄付は、3年間の投資期間を経た後で、50%がDDF、残り50%がWFとなります。ただし、投資収入で十分な運営費を賄えない場合、あるいは運営準備金が十分なレベルに達していない場合には、年次基金への寄付の5%に相当する資金が、WFから運営費に充てられる場合があります。運営費に充てる必要がない場合には、この5%はWFとして残り、通常のWFと同じように補助金に使われます。

6. グローバル補助金への現金拠出の5%が運営費に充てられます
7. 法人寄付の最大10%が運営費に充てられます
8. ロータリアンにしっかりと情報を伝えるためのプランを立てています
9. 研修と資料を準備しています
10. 財団は資金管理と透明性を大切にしています

【My Rotaryアカウント登録手引きのご案内】

「My Rotary」のアカウント登録方法やメールアドレスの取得方法など、操作手順を分かりやすく説明したマニュアルが完成しました。

以下のURLより、必要な手引書(pdf)をダウンロードしてご活用ください。

www.rotary.org/myrotary/ja/learning-reference/learn-topic/rotaryorg-resources

【グローバル補助金申請状況】

2013-14年度の補助金状況です。日本は特に奨学金の申請が多いと言えます。

グローバル補助金

	人道的	奨学金	VTT	合計
世界	655	171	29	855
ゾーン1-3	43	40	5	88

【ロータリー平和フェローシップ】

2013-15年度

派遣 1名 クイーンズランド大学

受入 10名 国際基督教大学

7月17日 ウクライナ政府と親ロシア派との闘争が続いているウクライナ東部ドネツク州で、アムステルダム発クアラルンプール行きマレーシア航空MH17便が墜落され、乗客乗員298人が犠牲になりました。罪なき多くの外国人が巻き込まれた今回の事件、他国の紛争は消して対岸の火事ではないということを私たちに知らしめています。平和な未来のために、私たちにできることは何でしょうか。

ロータリー平和センターでは、各国から選ばれたフェローが紛争を解決し、恒久平和を構築すべく研究しています。

未来の国際社会のリーダーとなる人材を、どうぞご支援ください。